

日枝神社役員からのたより

■ 平成27年度の役員を紹介致します

代 表	石塚 源保	会 計	小沢 伸一		
役 員	中嶋 力	吉澤 勝利	市原 健次	二宮 幸世	
相談役	中嶋 徳治	片山 興大	樽谷 治幸	土田 正義	<以上10名>

■ 今年度は次の活動を行います

- 日枝神社の諸祭事を執り行います
 - ・ 歳旦祭（さいたんさい）：正月の祭事です
 - ・ 例大祭（れいたいさい）：神社のお祭りです
- 日枝神社の行事を執り行います
 - ・ 年 末：平塚八幡宮 神社札の受納軒旋を致します
 - ・ 大晦日：年越しの参拝者を接待致します
自治会、山王会とかがり火を焚きお神酒を振舞い、おもてなし致します
明けましておめでとうの「干支のお札」の配付と「願いごと」用紙をお預かり致します
 - ・ 毎月の朔日（ついたち）：社殿を開扉します（本殿・神輿の参拝、拝観ができます）
 - ・ 毎月の第3日曜日：境内を清掃します（山王会、子供会育成会と協力して実施しています）
 - ・ かつばまつり：出店しています（昨年は「綿あめ」を販売いたしました）
 - ・ どんど焼き：自治会、子供会育成会と協力して実施しています
- その他：
 - ・ お賽銭をお納め致します
 - ・ 社殿、境内、樹木の保守・管理をします（昨年度、大がかりな樹木の伐採を致しました）
 - ・ 「神社のしおり」を作成し、配布しています

寺田縄日枝神社は、近江国（滋賀県）の日吉神社（ひえのじんじゃ）から「山王権現」を勧請（神をお迎えする）し、「山王社」（山王権現社）を創建したのは、永正十年（1513）、今から五百年以上も前のことと伝えられています。明治になり「日枝神社」と改名され、「大山咋神」（おおやまくいのかみ）を祭神として祀り、今日に至っています。

社殿内に本殿が祀られ、棟札には元禄五年（1692）に建立されたと明記されています。この年代は、「平塚市内で年代が判明する最も古い本殿」と評価されています。

日枝神社は、このように歴史然たる神社です、役員たちは、永い間守り継がれてきた、かけがえのない文化遺産を、次の世代に継承させるための諸活動を続けています。

是非、日枝神社の祭事や行事にお参りいただき、寺田縄の歴史にふれてください